

平成24年度 企業メンタルヘルスを推進する企画

第7回 企業メンタルヘルスを 推進するセミナー

〔兼 第6回 企業メンタルヘルスアドバイザー養成講座〕

主催：(社)東京精神科病院協会、NPOメンタルケア協議会

後援：(一般社団)東京精神神経科診療所協会

「職場のメンタルヘルス対策」

今時の
若者

の
心理的特徴を考慮した

平成25年 2月21日(木)

午後1時～午後4時30分

京王プラザホテル 南館4F「扇」

対象	企業の産業保健スタッフ、人事部、管理職等 精神科病院の医師、看護師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等
定員	250名
申込み締切	2月12日(期日前でも定員になり次第締め切ります)
申込み方法	メンタルケア協議会のホームページ、又はFAXにて
問い合わせ先	メンタルケア協議会事務局

※日本精神神経学会専門医資格の更新に際して必要とする単位(20ポイント)を取得できます。
(専門医合格者証をお持ちの方はセミナー開始前と終了後にご提示をお願い致します。)

参加費
3,000円
当日支払

平成24年度 企業メンタルヘルスを推進する企画

第7回

企業メンタルヘルスを 推進するセミナー

〔兼 第6回 企業メンタルヘルスアドバイザー養成講座〕

主催：(社)東京精神科病院協会、NPOメンタルケア協議会

後援：(一般社団)東京精神神経科診療所協会

「職場のメンタルヘルス対策」

“今時の若者”

の

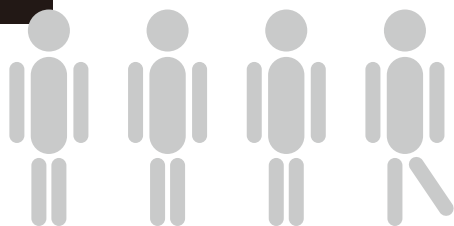
心理的特徴を考慮した

“今時の若者”は“うつ”になりやすく、一旦“うつ”になると復帰に手間取ります。休職が1年を超えるケースも少なくありません。

本人が大変なことはもちろんのこと、会社にも大きな負担です。

若者の“うつ”の背景にはどんな心理的な特徴があるのか、職場ではどのような対応が有効なのか、若者の“うつ”について最も注目されている二人の講師をお招きして、お話を伺います。

さらに、比較的若い“うつ”の人に効果を上げている職場復帰プログラムの例をご紹介します。



プログラム

- 13:00～ 開会の挨拶 東京精神科病院協会会長 山田 雄飛
- 13:05～ 講演会開始 座長挨拶 心の風クリニックデイケア担当医 佐々木 一
- 13:05～ 「社会的うつ病」への対応～成長を促す職場環境作りとは～
医療法人社団爽風会 齋藤 環先生
- 14:20～ …………… 休 憩 ……………
- 14:30～ “今時の若者の 憂うつ以上、うつ病未満”のはなし
東京女子医科大学精神科教授 坂元 薫先生
- 15:20～ 若者の職場復帰プログラムの事例
①事例1・・・(薫風会山田病院ストレスケア病棟の事例)
②事例2・・・(心の風クリニックの事例)
③事例3・・・(代々木の森診療所の事例)
〔コメンテーター〕 医療法人社団爽風会 齋藤 環先生
東京女子医科大学精神科教授 坂元 薫先生
イオン(株)グループ人事部 イオングループ総括産業医 増田将史先生
- 16:25～ 閉会の挨拶 東京精神科病院協会副会長 平川 淳一

講師略歴

座長：佐々木 一（ささき・はじめ）：心の風クリニックデイケア担当医 / メンタルケア協議会理事

〔略歴〕千葉大学医学部卒業。アメリカ・メニングークリニック摂食障害治療プログラムに留学、心的外傷回復病棟、危機介入病棟で研修。トピカ精神分析研究所で特別研究生として自我心理学、対象関係論を学ぶ。同時にアメリカ精神分析学会に所属し、正規のトレーニングとして教育分析家による教育分析を受ける。医療法人社団爽風会理事長。心の風クリニックデイケア担当医。千葉大学医学部臨床教授。

講師：齋藤 環（さいとう・たまき）：医療法人社団爽風会

〔略歴〕1961年生まれ。岩手県出身。筑波大学医学研究科博士課程修了。専門は思春期・青年期の精神病理学、病跡学、「ひきこもり」問題の治療・支援ならびに啓蒙。社団法人青少年健康センター参与、筑波大学医学博士。漫画・映画・サブカルチャー全般に通じ、新書から本格的な文芸・美術評論まで幅広く執筆。批評家として文芸・アート・サブカルチャーなどについても著書がある。

〔主な著書〕『文脈病 ラカン/ベイトソン/マトゥラーナ』（青土社）、『社会的ひきこもり』（PHP研究所）、『戦闘美少女の精神分析』（ちくま文庫）、『「社会的うつ病」の治し方』（新潮社）、『キャラクター精神分析』（筑摩書房）など著書多数

講師：坂元 薫（さかもと・かおる）：東京女子医科大学精神科教授

〔略歴〕1956年生まれ。1982年に東京医科歯科大学医学部卒業後、東京女子医科大学神経精神科入局。旧西ドイツ・ボン大学精神科留学後、東京女子医科大学神経精神科講師、助教授を経て、2007年東京女子医科大学精神医学講座教授に就任。
〔専門領域〕気分障害（うつ病）、不安障害（パニック障害）の臨床研究、臨床精神薬理

〔主な著書〕「抗うつ薬の科学—基礎と臨床的検証」（星和書店）、「不安症の時代」（日本評論社）、「うつ病—私の出会った患者さん」（日本評論社）、「社会恐怖—人はなぜ人を恐れるか」（日本評論社）、「パニック障害—病態から治療まで」（日本評論社）、「気分障害の臨床」（星和書店）など多数。

コメンテーター：増田 将史（ますだ・まさし）：イオン株式会社グループ人事部 イオングループ総括産業医

〔略歴〕1977年生まれ。2001年3月産業医科大学医学部卒業、2007年4月よりイオン株式会社本社専属産業医を務め、2012年5月より現職。日本産業衛生学会専門医、労働衛生コンサルタント（保健衛生）

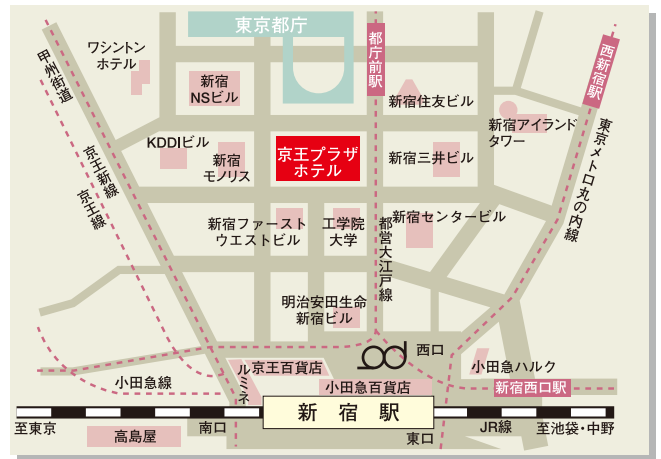
会場案内

会場 京王プラザホテル 南館4F「扇」

〒160-8330 新宿区西新宿2-2-1

TEL 03-3344-0111 (代)

- 「新宿駅」西口下車 徒歩5分(JR線)
- 「新宿駅」下車 徒歩5分
(京王線・小田急線・東京メトロ丸の内線・都営新宿線)
- 「都庁前駅」下車B1出口すぐ(都営大江戸線)



参加申込

- お申込は下記にご記入の上、2月12日(火)までにFAXして下さい。
- 定員になり次第、締め切りとさせていただきます。(定員250人)
- 参加費3,000円は、当日受付にてお支払いいただきます。

「第7回 企業メンタルヘルスを推進するセミナー」

参加申込書

送信先 FAX.03-5333-6445



FAX送信方向

参加者名	職種	勤務先
		所属部署
ご住所 〒	TEL	
	FAX	
e-mail		
セミナーの講義で聞きたいことをお書きください		
管理者や産業保健スタッフのメンタルヘルス上で困っていることがありましたらお書きください		

連絡先：NPOメンタルケア協議会

〒151-0053 渋谷区代々木1-57-4 ドルミ第2代々木 2F

TEL03-5333-6446 FAX03-5333-6445 net@npj-jam.org http://www.npo-jam.org